

(3) 重点目標に係る主要事業

市では、平成28年度を初年度とする総合計画の実現に向けて

- ① 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
- ② 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
- ③ 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
- ④ 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
- ⑤ 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
- ⑥ 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

の6つの基本方向に基づき、主要事業を中心に各種事業の緊急性、優先度を考慮し、一層の経費節減を図るとともに、財政の健全性の確保と効率的な財政運営に留意しながら、令和5年度予算を編成しました。

ここでは、今年度行う主要事業の内容につきまして、6つの重点目標ごとに紹介します。

1. 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

事業の名称及び内容	予算額
<p><b>○JR成田駅西口駐輪場等整備事業【新規】</b></p> <p>JR成田駅前ににぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備することに伴い、既存駐輪場の改修と新設駐輪場の整備のための設計等を実施します。</p>	2,494万円
<p><b>○航空機騒音地域補助事業</b></p> <p>騒特法に基づき土地利用の規制がされる地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助します。</p>	1億7,696万円
<p><b>○成田空港周辺環境整備推進事業【一部新規】</b></p> <p>成田空港周辺の自然環境を保全・活用しながら、騒音地域の地域振興と生活環境の整備を推進します。</p>	1,014万円
<p><b>○共同利用施設整備事業</b></p> <p>空港周辺の住民生活の安全と福祉活動の向上のため、防音集会所を整備します。</p>	9,907万円
<p><b>○空気調和機器更新工事補助事業【一部新規】</b></p> <p>騒防法第一種区域内の住宅の所有者等に対し、民家防音工事の際に設置した空気調和機器の更新工事に係る費用の一部を補助します。</p>	3,204万円

○民家防音家屋等維持管理費補助事業	
騒防法第一種区域及び第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助します。	7億1,666万円
○いずみ聖地公園拡張整備事業	
承継を必要としない墓地の需要に対応するため、いずみ聖地公園内に合葬式墓地を整備します。	2億3,267万円
○地球温暖化対策推進事業【一部新規】	
脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用を補助します。	2,025万円
○八富成田斎場管理運営事業	
長寿命化計画に基づき、火葬炉設備改修工事を行うとともに、受変電設備改修工事を行います。	3億2,630万円
○成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	
一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行います。	7億1,291万円
○リサイクルプラザ維持管理運営事業	
リサイクルプラザにおける一般廃棄物の適正な処理と草木の再資源化処理などを行い、廃棄物の有効活用を図ります。	3億9,660万円
○新清掃工場関連付帯施設整備事業	
成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期整備に向けて、事業区域を変更し、新たな整備方針を策定して事業の推進を図ります。	5,624万円
○浄化センター整備事業	
成田浄化センターの安定的かつ効率的な施設運営を行っていくため、民間事業者へ施設の設計・建設・運営を一体的に委託するDBO方式により再整備を行います。	4億9,082万円
○市営住宅維持管理事業	
市営住宅の適正な管理を行うとともに、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填のためのUR賃貸住宅の借上げを行います。	6,789万円

<b>○消防車両・装備強化整備事業</b>	9,400万円
車両の維持管理のほか、長期車両整備計画に基づき更新を行い、消防力の強化を図ります。	
<b>○消防団に関する経費【一部新規】</b>	1億3,503万円
地域防災の中核を担う消防団の活動を支えるため、成田市消防団条例に基づき、年額報酬や出動報酬を支給するほか、活動に必要な装備品の充実を図ります。	
<b>○消防団拠点施設整備事業【一部新規】</b>	6,029万円
消防団拠点施設整備計画に基づき、地域の防災拠点として各部の消防器具庫等を整備します。	

2. 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

事業の名称及び内容	予算額
<b>○子育て世帯訪問支援事業【新規】</b>	490万円
家事・育児等に対して不安を抱える子育て世帯等を訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、養育環境を整えるために家事・育児等の支援を行います。	
<b>○高齢者の保健・介護の一体的実施事業【新規】</b>	313万円
高齢者の心身の多様な課題に対応して、きめ細かな支援を実施し、適切な医療や介護予防サービスにつなげます。	
<b>○結婚新生活支援事業【一部新規】</b>	885万円
本市で新生活をスタートさせる新婚世帯を応援し、若者世代の定住促進を図るため、結婚に伴う新居の家賃や引越費用などの一部を補助します。	
<b>○介護施設等整備事業</b>	8,818万円
介護施設等の整備をしようとする事業者に対して、整備に要する費用の一部を補助することにより、介護サービスの基盤整備を図ります。	
<b>○成年後見支援センター運営事業</b>	133万円
認知症などで判断能力が低下した高齢者や障がいにより判断能力が十分でない方が、必要なときに成年後見制度を利用できるように支援するため、高齢者福祉課内に成年後見支援センターを設置します。	

<p><b>○避難行動要支援者支援事業【一部新規】</b></p> <p>災害対策基本法に基づき、災害発生時の避難の際に支援を要する高齢者、障がい者等を対象とした避難行動要支援者名簿を更新します。</p>	390万円
<p><b>○障害者相談・制度利用促進事業</b></p> <p>障がい者相談センター等において障がい者の相談支援を行うとともに、介護給付認定審査会における障害程度の認定や成年後見制度の利用支援などを実施することにより、障がい特性や生活環境等に応じた福祉サービスを適切に利用することができるよう支援します。</p>	5,520万円
<p><b>○障害者地域生活支援事業</b></p> <p>障がい者が自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの提供、補装具や日常生活用具等の給付等により、生活支援の拡充を行います。</p>	13億2,852万円
<p><b>○介護人材確保対策事業</b></p> <p>全国的に介護人材の不足が深刻化することが予想されるため、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得のための費用補助を通じて、市内の介護事業所における介護人材の確保を図ります。</p>	1,290万円
<p><b>○保健福祉館管理運営事業</b></p> <p>総合的な福祉の推進及び疾病予防・健康の保持増進に関する事業の実施や、保健福祉活動を行っている市民団体等への会議室等の貸出等市民が気軽に、かつ安心して利用できるよう、保健福祉館の施設・設備の保守・管理を行います。</p>	3億586万円
<p><b>○児童ホーム整備事業【一部新規】</b></p> <p>児童ホームの待機児童解消などのため、児童ホームの整備を行います。</p>	2億4,864万円
<p><b>○保育所等入所世帯支援事業【一部新規】</b></p> <p>特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所、新制度未移行幼稚園を利用する就学前児童の保護者のうち低所得世帯等が施設等の利用に際し実費で負担する費用の一部を助成します。</p>	502万円
<p><b>○子ども医療費助成事業【一部新規】</b></p> <p>子育て支援体制の充実を図るため、健康保険に加入している中学3年生までの児童の保護者に対し、児童にかかる医療費から自己負担金を控除した額を助成します。</p>	4億3,951万円
<p><b>○高校生等医療費助成事業【一部新規】</b></p> <p>子育て支援体制の充実を図るため、健康保険に加入している高校生等までの児童の保護者に対し、児童にかかる医療費から自己負担金を控除した額を助成します。</p>	5,019万円

<p><b>○地域型保育給付事業</b></p> <p>待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促します。</p>	4億9,901万円
<p><b>○児童手当支給事業</b></p> <p>次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給します。</p>	18億2,857万円
<p><b>○私立保育園等運営委託事業</b></p> <p>保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、私立保育園に保育を委託するとともに、認定こども園に給付費を支給し、運営を支援します。</p>	20億8,919万円
<p><b>○保育園運営事業</b></p> <p>児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図ります。</p>	9億4,390万円
<p><b>○保育園整備事業【一部新規】</b></p> <p>多様な保育ニーズに対応するため、市立保育園施設・設備等の整備・管理を行い、児童の保育環境の向上に資するとともに、保育サービスを充実させます。</p>	4億9,273万円
<p><b>○保育士確保・処遇改善促進事業</b></p> <p>保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図ります。</p>	9,763万円
<p><b>○認可外保育施設等利用者補助事業【一部新規】</b></p> <p>保育需要が多く待機児童が発生しており、やむなく認可外保育施設を利用している保護者もいることから、認可外保育施設監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けた施設を利用している保護者のうち、認可保育園の入所基準を満たす者に対し、保育料の一部を補助します。</p>	114万円
<p><b>○生活保護扶助費</b></p> <p>生活保護法に基づき、生活困窮者を保護し、被保護者に対し、それぞれ必要な扶助を行います。</p>	22億4,891万円
<p><b>○地域医療対策事業</b></p> <p>現在の救急医療体制を維持するとともに、安心できる地域医療体制の確保を図ります。</p>	5億1,677万円

<b>○予防接種事業【一部新規】</b>	4億4,505万円
予防接種法により、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を防ぐために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与します。	
<b>○母子保健事業</b>	1億4,109万円
妊娠、出産、子育ての各過程において、妊婦健診の助成、入院を必要とする未熟児の医療費給付などを通して、子育て支援策の充実を図ります。	
<b>○出産・子育て応援事業</b>	9,819万円
妊娠届出時における妊婦から出産に至る産婦に加え、特に0歳から2歳までの低年齢期の子育て家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、出産や育児に関する関連用品の購入に係る負担の軽減などを行うための経済的支援を一体的に実施します。	

3. 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

事業の名称及び内容	予算額
<b>○赤坂センター地区複合施設整備事業【新規】</b>	1,002万円
中央公民館・図書館の用地、ニュータウンセンタービル跡地等を活用して、生涯学習、子育て支援等の機能を有した多機能な複合施設の整備に向けて、基本調査を実施します。	
<b>○学校運営協議会推進事業【新規】</b>	406万円
学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育む体制づくりを推進するため、学校評議員制度に替え、教育委員会により任命された委員が、一定の権限を持って、学校の運営とそのために必要な支援について協議する「学校運営協議会」を市内全ての公立小学校、中学校及び義務教育学校に設置します。	
<b>○小学校就学援助費支給事業</b>	4,273万円
経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図ります。	
<b>○小中学校教育情報化推進事業</b>	2億9,794万円
児童生徒の情報活用能力を育成するため、学区内の情報通信ネットワークを活用し、情報通信技術（ICT）教育を推進します。	

<p><b>○小学校スクールバス運行事業</b></p> <p>学校適正配置による小学校の統合に伴い、遠距離通学となる児童に対して、通学時の安全と利便性を確保するため、スクールバスを運行します。</p>	1億9,786万円
<p><b>○小中学校施設維持整備事業【一部新規】</b></p> <p>良好な教育施設の提供を図るため、経年により老朽化した施設の改修、変化する教育現場にふさわしい施設整備を行います。</p>	2億4,966万円
<p><b>○小学校長寿命化改良事業</b></p> <p>建築後40年以上経過した建物について、構造体の長寿命化やライフラインの更新などにより耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習内容・学習形態による活動が可能となる教育環境の整備など、社会的要請に応じた学校施設の長寿命化を図ります。</p>	13億6,640万円
<p><b>○本城小学校増築事業</b></p> <p>本城小学校区の児童数の増加による教室不足に対応するため、校舎の増築を行います。</p>	4億8,610万円
<p><b>○大栄地区小中一体型校舎建設事業</b></p> <p>学校規模の適正化を図るため地区内小学校5校を統合するとともに、中学校との一体型校舎として建設します。</p>	1億4,000万円
<p><b>○中学校就学援助費支給事業</b></p> <p>経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図ります。</p>	4,221万円
<p><b>○大栄幼稚園管理運営事業【一部新規】</b></p> <p>大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に必要な事業の推進を図ります。</p>	5,879万円
<p><b>○国際文化会館施設整備事業</b></p> <p>国際文化会館は、供用開始から46年経過し、施設の老朽化の進行と、構造上の問題によるバリアフリー対応への困難性が認められることから、緊急性が高い設備等の改修工事を実施することにより、施設の機能維持を図ります。</p>	2億6,029万円
<p><b>○運動公園等管理事業</b></p> <p>本市のスポーツ拠点施設である大谷津運動公園、中台運動公園、下総運動公園等の管理・運営を行います。</p>	2億9,782万円

<b>○運動公園等整備事業</b>	5,085万円
スポーツ施設の整備充実を図るため、運動公園その他の運動施設の整備を行います。	
<b>○東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備事業</b>	13億339万円
東小学校跡地等を活用し、パークゴルフ場の整備を行います。また、複合施設として、クラブハウスのほか、体育館、会議室、コミュニティスペース及び防災倉庫など、地域の集会施設や運動施設、避難所の機能を有する施設を一体的に整備します。	
<b>○学校給食事業【一部新規】</b>	13億6,522万円
バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食の運営に関する事業を実施します。	

**4. 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）**

事業の名称及び内容	予算額
<b>○（仮称）不動ヶ岡土地地区画整理事業【新規】</b>	8,621万円
不動ヶ岡地区において、組合設立に要する調査設計費等の一部を助成し、組合施行の土地地区画整備事業を推進します。	
<b>○スポーツツーリズム推進事業</b>	1,559万円
東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーを活用し、ホストタウンや事前キャンプを受け入れたチームとの交流を行います。	
<b>○国家戦略特区推進事業</b>	2億9,893万円
国家戦略特区の規制緩和により開学した国際医療福祉大学医学部の附属病院について、その公共性・公益性を考慮して施設等に係る固定資産税相当額を、同大学に対して補助金として交付するほか、借り受けた土地に係る賃料支払い等を行います。	
<b>○成田ブランド推進戦略事業</b>	2億7,151万円
日本の伝統芸能・文化と連動した魅力発信を行うとともに、ふるさと寄附金（納税）制度のPR力を活用し、成田ブランドの推進を図ります。	
<b>○道路等補修事業</b>	3億5,300万円
生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行うとともに、視覚障害者誘導用ブロック設置工事を実施します。	



<b>○橋りょう補修事業</b>	3億903万円
橋りょう長寿命化計画に基づき、本市が管理する橋りょうについて、計画的かつ予防的に修繕工事を行います。	
<b>○生活道路整備事業</b>	4億4,279万円
日常生活で利用する生活道路において、車道幅員を確保するなど、利便性、安全性を向上させるための整備を行います。	
<b>○幹線道路整備事業</b>	5億8,322万円
国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を計画的に整備するとともに、自転車通行帯等の整備を行います。	
<b>○東関東自動車道スマートインターチェンジ連絡道路整備事業</b>	3,865万円
吉倉地区周辺における新たなまちづくりなどに伴う、将来の交通需要の増加に適切に対応した円滑な交通網を確保するため、新たな幹線道路として、市道東町吉倉線および市道吉倉川栗2号線を整備するとともに、広域道路ネットワークの強化を図るため、東和田地先において、市道東町吉倉線と連絡する（仮称）成田（東関東）スマートインターチェンジを計画します。	

5. 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

事業の名称及び内容	予算額
<b>○水田農業構造改革対策事業</b>	2億8,776万円
米の需給と価格の安定を図るため、需要に応じた主食用米の生産を進めるとともに、生産調整により生じた余剰水田を有効活用した取組に対して補助を行います。	
<b>○有害鳥獣駆除事業【一部新規】</b>	594万円
農作物被害を防ぐため、イノシシ・ハクビシン・カラス等の有害鳥獣の駆除を委託します。	
<b>○病虫害防除事業【一部新規】</b>	377万円
病虫害や野そによる農作物の被害を防止し、農作物の品質向上及び生産者の経営の安定を図るため、無人ヘリによる薬剤散布に係る経費や、薬剤購入費の一部を補助します。	
<b>○森林保全事業</b>	4,868万円
森林造成を計画的、効果的に推進し、資源としての森林の整備を行い、森林の有する多面的機能の高度発揮と地域社会の健全な発展を図ります。	

<p><b>○農業経営強化対策推進事業【一部新規】</b></p> <p>担い手となる経営体に農地を集積し、効率的かつ安定的な農業経営体を育成するため、農地中間管理機構を經由して認定農業者及び認定新規就農者に貸し付けられた農地について、貸付者及び借受者を対象に農地集積促進事業補助金を交付します。</p>	2,765万円
<p><b>○企業立地促進事業【一部新規】</b></p> <p>市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場又は事業所の新設を促進するとともに、工場又は事業所を増設する市内企業に対して奨励措置を講じることにより、企業の再投資を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図ります。</p>	1,987万円
<p><b>○観光に関する経費</b></p> <p>成田エアポートツーデーマーチ、成田伝統芸能まつり、NARITA花火大会、各観光関連団体等への負担金・補助金の交付を行い、本市の観光振興を図ります。</p>	6,053万円
<p><b>○観光PR事業</b></p> <p>観光キャラクター「うなりくん」を活用し、各種イベント等で観光情報の発信を行うとともに、訪日外国人旅行者に対してSNSを活用した効果的な広告を行うことにより、広域的に本市のPRを実施します。</p>	2,076万円

**6. 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）**

事業の名称及び内容	予算額
<p><b>○市制施行70周年記念事業【新規】</b></p> <p>令和6年3月に市制施行70周年を迎えることから、市民と共に祝う記念事業を開催するに当たり、実行委員会を組織して、各種事業の円滑な実施やPR活動を行う。</p>	1,000万円
<p><b>○電子自治体推進事業【一部新規】</b></p> <p>成田市デジタルトランスフォーメーション基本方針に基づき、各種行政手続における電子申請の拡大等により市民の利便性の向上を図るとともに、電算システム等の活用により、行政事務の簡素化・効率化を図ることで行政運営の質的向上を目指し、電子自治体の実現に向けた取組を行います。</p>	2億4,540万円
<p><b>○行政情報番組制作・放送事業【一部新規】</b></p> <p>市政情報や市内で開催されるイベント・講座の情報、市が取り組む各種業務などを紹介する広報番組「なりた知っ得情報」を制作し、成田ケーブルテレビで放送するとともに、市ホームページで動画配信し、行政サービスに関する情報の周知を図ります。</p>	1,251万円
<p><b>○徴収事業【一部新規】</b></p> <p>市税その他の市債権における負担の公平と健全な財政運営を確保し、適正かつ効率的な徴収事務を行います。</p>	7,878万円

○総合計画策定事業	
成田市総合計画第2期基本計画の計画期間が令和5年度で終了することから、人口や財政推計等による現状の課題分析を行うとともに、市民意識調査や市民ワークショップ等を実施し、第3期基本計画を策定します。	1,042万円